

2013年4月17日  
日本銀行金融市場局

## 共通担保オペ（本店貸付）の定例選定における選定方法について

日本銀行では、今年度においても、本年7月から共通担保オペ（本店貸付）の対象先を公募し、現在の対象先を見直す予定としています（以下「定例選定」といいます）。

この定例選定において、①公募開始（本年7月予定）の一定時期前までに共通担保オペ（本店貸付）のオファーが行われない場合<sup>（注1）</sup>であって、②応募先数が公募先数である50先を超えるときは、次の選定方法のとおり、共通担保オペ（全店貸付）の落札実績を勘案して選定を行うこととなります。

（注1）この場合、既存先も含めて本オペに対する応募先は全て新規先扱いとなります。

### 【選定方法】

1. 次の（1）および（2）の計数を点数化のうえ、合計値の高い先から選定します。

（1）共通担保オペ（全店貸付）の落札実績

（2）適格担保差入平残

2. 点数化方法は以下のとおりです。

（1）共通担保オペ（全店貸付）の落札実績

➤ 次の算式で点数化します<sup>（注2）</sup>。

$$50 \text{ 点（満点）} \times \frac{\text{落札実績がゼロでない応募先中の順位}^{(注3)}}{\text{落札実績がゼロでない応募先の数}}$$

—— 落札実績は、2012年6月11日（オファーベース）から本年6月上旬（予定）までの間の共通担保オペ（全店貸付）の落札総額（資産買入等の基金の運営として行う共通担保オペとして実施した分は含みません）を、同期間の当該先に対する同オペの総オファー回数で除して算出。

(注2) 落札実績がゼロである先はゼロ点とします。

(注3) 共通担保オペ（全店貸付）の落札実績の小さい先から順に順位を付したものをいいます。

## (2) 適格担保差入平残

➤ 次の算式で点数化します。

$$50 \text{ 点 (満点)} \times \frac{\text{応募先中の順位}^{(注4)}}{\text{応募先数}}$$

(注4) 適格担保差入平残（本年6月中）の小さい先から順に順位を付したものをいいます。

<照会先>

日本銀行 金融市場局

市場調節課 オペレーション企画グループ

柳井 (03-3277-1277)

中川 (03-3277-1361)